

Vibro-Collector® MD-330

回転機器の振動傾向管理に必要なデータを効率的に収集・解析します



特徴

小型軽量化 (本体450g+プローブ180g) により本体重量は従来モデルの1/2程度。ボタン配置を工夫し、本体操作は片手で可能です。

現場で発生する共振現象の原因究明に有効な**トリガ機能**を実装し、固有振動数などが簡単に計測できるようになりました。

IC-TAGリーダーライター機能を搭載。計測する回転機器の情報を現場で読み込み、現場作業の効率化を図ります。

インバータノイズ処理機能が加わり、インバータモーターのノイズ影響を低減。解析ロジックに基づいて異常を的確に判断できます。

操作性に優れた小型ポータブル振動診断器

- 小型軽量化とわかりやすいインターフェイスで優れた操作性を提供します。



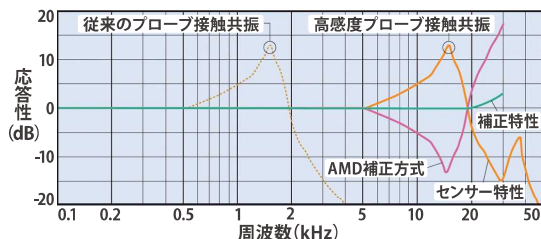
USBにより
PC連携

※管理ソフトMachine Trend Master(MTM)により効率的なデータ管理が可能となります。

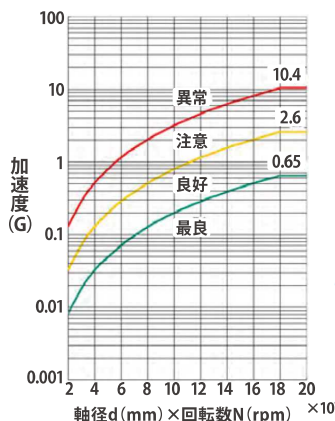
H170mm×W120mm×D30mm

FFT、生波形計測画面

振動値計測画面

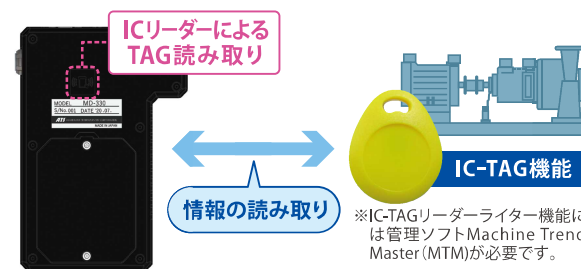


- 押し圧一定の高感度プローブ(特許第3919645号)により、固定センサー並みの広帯域で安定した測定(補正方式採用)が可能です。30kHzまでの高周波数帯まで測定可能になり、軸受異常を早期に検出します。



- 当社独自の研究開発および過去11万件の自社工場データベースから、転がり軸受異常を判定する独自基準値(AMD判定基準)を作成しました。

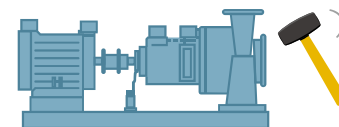
IC-TAGリーダーライター機能が作業を省力化〈新機能〉



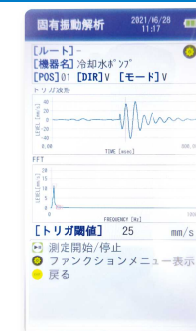
- ICタグへ情報(機器名称、機器固有番号など)を書き込み、機器近辺に設置。計測時にはMD-330をかざすだけでICタグから情報を読み込めるため、入力作業を省いてミスを防止します。



固有振動の測定も簡単〈新機能〉

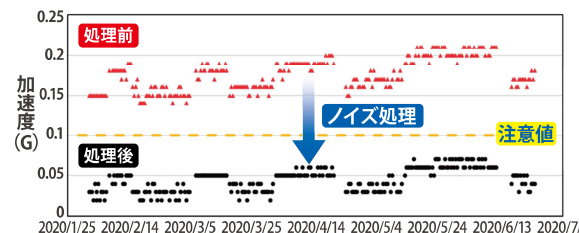


- 共振現象などの異常解析に必要な回転機器の固有振動数を打撃加振法により測定できます。ユーザーの要望に応じて、新たに実装した機能です。
- センサーの信号が任意の設定レベルを超えるとFFT解析を開始するので、簡単に測定可能です。



インバータモーターのノイズ処理が可能〈新機能〉

- インバータモーターは異常がなくてもインバータノイズの影響で振動レベルが高くなりレベル判定が難しくなります。解析ロジックで、インバータノイズを処理した数値を表示し、異常有無を正しく判断できます。



※インバータノイズ処理機能には管理ソフトMachine Trend Master(MTM)が必要です。

※インバータノイズ除去方法、およびインバータを含む設備の診断方法
特許第6450575号



ICタグへの書き込みは誰でもできる? 固有振動の測定にトリガが必要なのはなぜ? などMD-330の機能や使い方に関してご不明の点がございましたらお気軽にお問い合わせください。

旭化成
エンジニアリング
お問い合わせ
フォーム



Vibro-Collector [®] MD-330 基本仕様	
測定	加速度:1k~30kHz、速度:10~1kHz、変位:10~1kHz、ベアリング加速度:5k or 10k~30kHz、クレストファクタ:5k or 10k~30kHz ※周波数帯は高感度プローブ使用時 FFT手動・自動取得機能、生波形手動・自動取得機能 ※前期モデルVibro-Collector [®] とデータ互換性があります。
傾向グラフ表示	振動値をメモリ保存し、傾向グラフを表示
FFT解析	加速度、速度、加速度エンベロープの同時解析 ライン数:800、1600、3200、6400 平均化回数:1、2、4、8 フィルタ、周波数レンジ可変
波形解析	加速度、速度、ベアリング加速度モードの同時計測 生波形保存計測時間:標準、2倍、4倍、8倍
トリガ解析	生波形レベルが一定値を超えた時点で解析
フィールドトレンド解析	振動値をリアルタイムにトレンド表示
メモ入力機能	測定点別に電圧、電流などの数値入力
詳細メモ機能	異常音の有無などメモ的な項目を保存
ルート測定	あらかじめ設定した順序で測定
システムチェック機能	バッテリー残量表示、メモリチェック
対応ピックアップ	高感度プローブ、固定センサー (MD-17)
出力	イヤホン
外径寸法	H170mm×W120mm×D30mm
重量	本体:450g、プローブ:180g
バッテリー	ニッケル水素電池 単3型×4本(市販推奨品) 連続動作:5時間程度
通信IF	USB
使用環境／保護等級	0~40℃ IPX4相当

管理ソフトMachine Trend Master(MTM) 基本仕様		
設定メニュー	機器台帳(測定点、測定方向、管理基準値など)、点検ルート設定	
	測定器への点検データ アップロード・ダウンロード	
	測定値一覧表示	
測定・解析メニュー	傾向管理	モード別(振動・その他)傾向グラフ、位置、方向、機器の比較可能 3方向比較グラフ
	解析	FFT、生波形、フィールドトレンド
その他	各データの出力機能(Excel、Csv) データベースファイル共有によるクライアント／サーバー型での使用	
オプション	ベアリングデータベース	
	インバータノイズ処理機能	
必要スペック	Windows10(32、64bit)	

管理ソフトMachine Trend Master(MTM) 表示例

●測定値一覧

●傾向グラフ

●3方向比較グラフ

●フィールドトレンド

●生波形

●FFT解析

遠隔自動診断(A-RMDs[®])

Vibro-Collector[®] MD-330で測定されたデータを、管理ソフトMachine Trend Master (MTM) を介してインターネット上のA-RMDs[®] システムに送信することで、弊社サーバーから解析報告書をダウンロードすることができます。

※ご利用には別契約が必要です。

※本カタログの記載内容は2021年9月現在のものです。

※製品の定格およびデザインは改善などのため予告なく変更する場合があります。

※当製品は、旭化成エンジニアリング株式会社と旭化成テクノシステム株式会社の共同開発品です。

旭化成エンジニアリング株式会社

プラント C&M 事業部
 神奈川県川崎市川崎区日進町 1-1-4
 キューブ川崎 6F 〒210-0024
 TEL: 044-382-4607 FAX: 044-382-4622
 www.asahikasei-eng.com

旭化成テクノシステム株式会社

東京都千代田区有楽町 1-1-2
 日比谷三井タワー 24F 〒100-0006
 TEL: 03-6699-3927 FAX: 03-6699-3922
 www.a-ts.jp

2021.09